

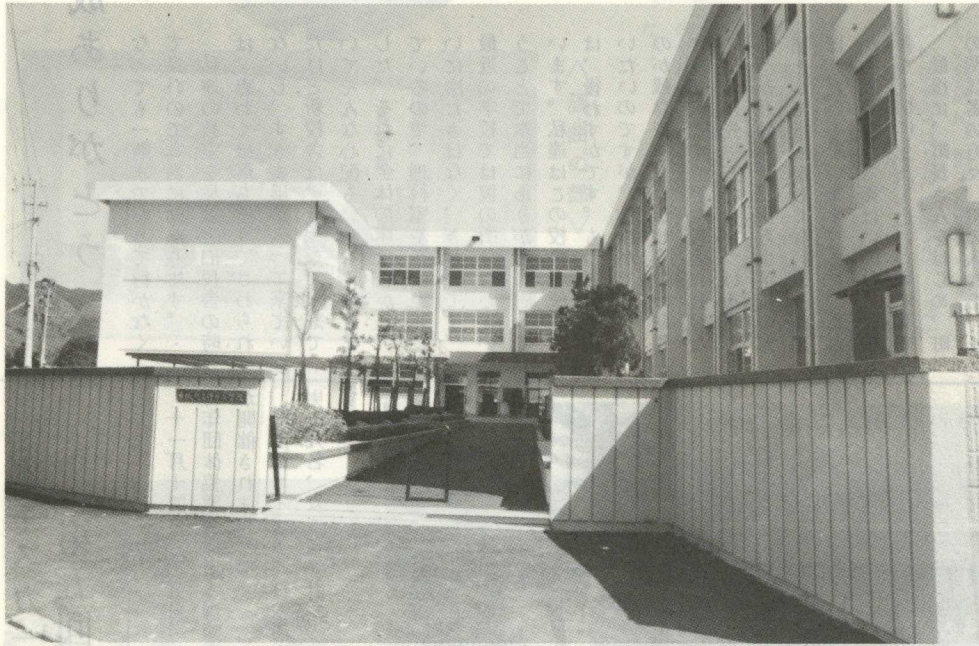
広報 ほうじょう

町の人口

(昭和56年10月31日現在)

前月比較

男	3,933	(-12)
女	4,201	(-13)
計	8,134	(-25)
世帯数	2,644	(+ 2)



伊方小学校 校舎改築工事完成

永い間の念願であった、伊方小学校の校舎改築工事が、昭和五十六年九月三十日完成しました。

昨年(五十五年)二月、一期工事(鉄筋三階建、普通教室十八教室、図書室、用務員室)に着手し、五十六年二月に完了、引き続き二期工事(鉄筋三階建、特別教室管理棟並びに外構工事)にかかり、五十六年九月に全て完工したものです。

建築面積、三千八百平方メートル、工事は六億近く投入しました。

伊方小学校の黒川校長先生は、「本校の校舎改築にあたっては、町財政のひっ迫した状況下にもかかわらず、町当局並びに町議会の教育に対する強い熱意と期待をこめて、町民各位の理解と協力を得て全面改築にふみきったものですが今全ての工事を終え、新校舎並びに校庭の諸施設を使用するにあたり、町当局をはじめ町民各位の本校教育に寄せる期待に応えるべく、校舎並びに諸施設の維持、保全、使用上の安全確保に万全を期することはもちろん、真に児童教育の場として、有効適切、積極的な活用をはかり、一人ひとりの子どもの全面発達を目指して、本校教育の充実、振興に努めたい」と語りまた、校舎の廊下や教室の床をすべてビノキ張りにしていますが、床をビノキ張りにしたのは「現在のようにモップで合成樹脂タイル

の床を磨く掃除では、子どもたちに体を動かして働く習慣を本当に身につけさせることが出来ないし、家庭の生活様式の変化で、ぞうきんのしぼり方も、知らない子どもも多くなっていることから、身近で基礎的なしつけを教え、人間形成に役立てようという願いから、またふき掃除で、床が光ることは子どもも心も光ることに通じ、愛校心も自然に出てくるでしょう」と、昔ながらのぞうきんがけの清掃教育に期待をかけています。

十一月のしよみと 催し

- 一日 歳末たすけあい運動
- 三日 乳児検診(中央公民館和室)
- 八日 インフルエンザ予防接種
(高校生第二回目) 研修所
- 九日 中学校三年女子風しん予
防接種(方城中学校)
- 十日 世界人權デー
- 十一日 へき地診療とレントゲン
(上弁城公民館)
- 十五日 へき地診療とレントゲン
(長浦公民館)
- 十六日 三種混合ワクチン
- 二十二日 冬至
- 二十三日 生ワクチン
- 二十五日 クリスマス
- 二十八日 官庁御用納め
- 三十一日 おおみそか 除夜の鐘